

厚生労働省岩手労働局発表

令和5年4月12日（水）

【照会先】

岩手労働局労働基準部健康安全課

課長 若月 敏幸

課長補佐 藤元 佳能

（電話） 019-604-3007

令和4年の確定値及び令和5年1月～3月分の
労働災害発生状況（速報値）を公表します

～令和4年の死傷者数は前年比で増加、死亡者数は減少～

～令和5年1月～3月の死傷者数は前年同期比で増加、死亡者数は減少～

岩手労働局（局長 あわむら 栗村 かつゆき 勝行）は、令和4年の確定値及び令和5年1月～3月の県内の全業種における労働災害による死傷者数（休業4日以上）と死亡者数の状況を取りまとめました。

- 1 令和4年の死傷者数（確定値）は2,734人で、前年比で1,204人（78.7%）の増加、死亡者数は21人となり、前年比で2人の減少となっています。
- 2 令和5年1月～3月の死傷者数（3月末現在の速報値）は417人で、前年同期比で24人（6.1%）の増加、死亡者数は1人となり、前年同期比で7人の減少となっています。

令和4年において労働災害が大幅に増加した要因の一つである転倒災害については減少に転じていますが、未だに労働災害に占める割合は3割を超えており、引き続き転倒災害の防止対策の推進には取り組むとともに、これからの季節は急激に気温が高くなることによる熱中症の発症も危惧されることから、従業員に対する熱中症予防の教育の実施や休憩施設、給水設備、JIS規格に適用した暑さ指数計の点検・準備など早めの熱中症対策についても指導することとしています。

I 令和4年の労働災害発生状況（確定値）

1 死傷災害（休業4日以上） 【表1】(P. 4)、【グラフ1】、【グラフ2】(P. 7)、【参考3】(P. 10)

(1) 全業種合計

全業種合計の死傷者数は2,734人で、前年比で1,204人（78.7%）増加となっています。

(2) 業種別の状況[大分類]

- ① 前年比で増加数の多い順に、「保健衛生業」1,290人（前年比+1,102人、+586.2%）、
「製造業」366人（同+42人、+13.0%）、「運輸交通業」178人（同+33人、+22.8%）、「商
業」222人（同+32人、+16.8%）、「畜産水産業」74人（同+4人、+5.7%）、「農林業」
70人（同+1人、+1.4%）となっています。
- ② 前年比で同数が、「貨物取扱」3人となっています。
- ③ 前年比で減少数の多い順に、「接客娯楽業」73人（前年比-8人、-9.9%）、「建設業」
259人（同-6人、-2.3%）、「鉱業」6人（同-2人、-25.0%）、「通信業」29人（同-1
人、-3.3%）となっています。

(3) 事故の型別状況

全業種において、最も多い事故の型は「転倒」によるもので、473人（17.3%）とな
っています。次いで、「墜落・転落」206人（7.5%）、「動作の反動・無理な動作」188
人（6.9%）、「はさまれ・巻き込まれ」161人（5.9%）、「激突」94人（3.4%）、「切れ・
こすれ」93人（3.4%）、「飛来・落下」と「激突され」が76人（2.8%）で同数、「交通事
故（道路）」74人（2.7%）となっています。

なお、【グラフ2】の「その他（上記以外）」の1,293人のうち、新型コロナウイルス
感染症（以下「新型コロナ」という。）によるものが1,219人（前年同期52人）と
なっています。

2 死亡災害 【表2】、【表3】(P. 5、6)

(1) 全業種合計

全業種合計の死亡者数は21人で、前年と比べ2人の減少となりました。

(2) 業種別の状況

業種では、「建設業」が6人、「商業」が5人、「製造業」と「林業」が各3人、「運
輸交通業」が1人、「その他」が3人となっています。

II 令和5年（1月～3月）の労働災害発生状況（令和5年3月末現在の速報値）

1 死傷災害（休業4日以上）【表4】(P. 11)、【グラフ3】、【グラフ4】(P. 13)、【参考6】

(P. 16)

(1) 全業種合計

全業種合計の死傷者数は417人で、前年同期比で24人(6.1%)の増加となっています。

(2) 業種別の状況[大分類]

① 前年同期比で増加数の多い順に、「保健衛生業」120人(前年同期比+74人、+160.9%)、「商業」61人(同+10人、+19.6%)、「農林業」15人(同+5人、+50.0%)、「畜産水産業」15人(同+3人、+25.0%)となっています。

② 前年同期比で同数が、「貨物取扱」2人となっています。

③ 前年同期比で減少数の多い順に、「製造業」71人(前年同期比-12人、-14.5%)、「建設業」42人(同-11人、-20.8%)、「運輸交通業」44人(同-10人、-18.5%)、次いで、「通信業」8人(同-8人、-50.0%)、「接客娯楽業」11人(同-4人、-26.7%)、「鉱業」0人(同-2人、-100%)となっています。

(3) 事故の型別状況

全業種において、最も多い事故の型は「転倒」によるもので、153人(36.7%)となっています。次いで、「墜落・転落」40人(9.6%)、「はさまれ・巻き込まれ」29人(7.0%)、「激突」20人(4.8%)、「激突され」19人(4.6%)、「切れ・こすれ」と「動作の反動・無理な動作」が16人(3.8%)で同数、次いで「交通事故(道路)」15人(3.6%)、「飛来・落下」10人(2.4%)となっています。

なお、【グラフ4】の「その他(上記以外)」の99人のうち、新型コロナによるものが86人(前年同期7人)となっています。

2 死亡災害【表5】、【表6】(P. 12)

(1) 全業種合計

全業種合計の死亡者数は1人で、前年同期と比べ7人の減少となっています。

(2) 業種別の状況

業種は「建設業」1人となっています。

Ⅲ 今後の労働災害防止活動について

令和5年1月～3月の労働災害発生状況を踏まえた取組みについて

令和5年1月～3月の労働災害は前年同期比で24人(6.1%)の増加となっています。

新型コロナによる労働災害が前年同期比で79人増加しており、この結果、前月期まで減少傾向であったものが増加に転じました。

令和4年において労働災害が大幅に増加した要因の一つである転倒災害については減少に転じていますが、未だに労働災害に占める割合は3割を超えており、引き続き転倒災

害の防止対策の推進には取り組むとともに、これからの季節は急激に気温が高くなることによる熱中症の発症も危惧されることから、従業員に対する熱中症予防の教育の実施や休憩施設、給水設備、JIS規格に適用した暑さ指数計の点検・準備など早めの熱中症対策についても指導することとしています。

STOP！熱中症

クールワークキャンペーン

職場での熱中症により毎年約20人が亡くなり、
約600人が4日以上仕事を休んでいます。



労働災害防止キャラクター
チューイカン吉



キャンペーン
実施要項

準備 キャンペーン期間

4月	5月	6月	7月	8月	9月
----	----	----	----	----	----

重点取組

準備期間（4月）にすべきこと

きちんと実施されているかを確認し、チェックしましょう

<input type="checkbox"/> 労働衛生管理体制の確立	事業場での熱中症予防の責任体制を確立
<input type="checkbox"/> 暑さ指数の把握の準備	JIS規格に適合した暑さ指数計を準備し、点検
<input type="checkbox"/> 作業計画の策定	暑さ指数に応じた休憩時間の確保、作業中止に関する事項を含めた作業計画を策定
<input type="checkbox"/> 設備対策の検討	簡易な屋根、通風または冷房設備、散水設備の設置を検討
<input type="checkbox"/> 休憩場所の確保の検討	冷房を備えた休憩場所や涼しい休憩場所の確保を検討
<input type="checkbox"/> 服装の検討	透湿性と通気性の良い服装を準備、身体を冷却する機能をもつ服の着用も検討
<input type="checkbox"/> 緊急時の対応の事前確認	緊急時の対応を確認し、労働者に周知
<input type="checkbox"/> 教育研修の実施	管理者、労働者に対する教育を実施

【主催】厚生労働省、中央労働災害防止協会、建設業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会、港湾貨物運送事業労働災害防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会、一般社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会、一般社団法人全国警備業協会 【協賛】公益社団法人日本保安用品協会、一般社団法人日本電気計測器工業会 【後援】関係省庁（予定）

 厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署

(R5.2)

【表1】

令和4年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

令和4年 1月～12月

岩手労働局

業種	令和4年		令和3年		増減数	増減率	盛岡署	宮古署	釜石署	花巻署	一関署	大船渡署	二戸署	
	42	(3)	25	(4)										
製造業	食料品	121	(37)	103	(34)	18	49	1	3	28	15	9	2	
	水産食料品	8	(3)	10	(3)	-2	2	1	3	3	1	9	2	
	上記以外の食料品	① 42	(6)	③ 39	(6)	3	9	6	5	7	2	2	11	
	繊維・衣服その他繊維製品	6	(1)	9	(2)	-3	3	1	① 4	2	1	1	1	
	木材・木製品、家具・装備品	① 18	(3)	① 19	(2)	-1	3	1	① 4	7	1	3	1	
	パルプ・紙、印刷・製本	10	(3)	22	(2)	-12	3	2	4	4	2	3	1	
	化学工業	8	(1)	① 16	(1)	-8	1	2	1	15	5	4	1	
	窯業土石	30	(5)	23	(8)	7	3	2	1	14	4	4	1	
	鉄鋼業、非鉄金属	24	(8)	23	(6)	1	1	2	6	25	3	3	1	
	金属製品	29	(8)	14	(2)	15	1	2	1	9	1	1	1	
	一般機械器具	11	(4)	8	(5)	3	1	2	1	2	1	1	1	
	電気機械器具	3	(2)	1	(1)	2	3	1	1	4	1	1	1	
	輸送用機械製造	① 14	(5)	① 12	(2)	2	① 7	① 7	① 26	① 120	① 38	① 52	① 35	
電気・ガス	③ 366	(89)	② 324	(78)	42	① 79	① 16	① 4	① 120	① 38	① 52	① 35		
その他の製造	6	(3)	① 8	(2)	-2	3	2	1	4	1	1	1		
小計	④ 73	(7)	⑥ 94	(14)	-21	19	③ 12	3	① 22	6	6	5		
建設業	土木工事	37	(5)	30	(2)	7	9	2	5	16	3	2	2	
	鉄骨・鉄筋家屋	55	(4)	65	(8)	-10	13	7	1	13	7	2	12	
	木造家屋	① 63	(5)	② 49	(8)	14	27	4	2	18	① 5	1	6	
	その他の建築工事	① 31	(5)	27	(4)	4	① 8	1	3	9	3	4	3	
運輸交通業	その他の建設	⑥ 259	(26)	⑩ 265	(36)	-6	① 76	③ 26	14	① 78	① 24	13	28	
	道路貨物運送業	① 145	(36)	① 123	(20)	22	50	3	7	① 44	① 19	6	16	
	その他の運輸交通業	33	(19)	① 22	(10)	11	19	3	2	6	1	1	1	
	貨物取扱	3	(2)	3	(2)	0	2	1	2	6	1	1	1	
農林業	農業	17	(5)	25	(6)	-8	5	1	1	9	2	6	14	
	林業	③ 53	(5)	⑤ 44	(6)	9	9	5	① 9	① 7	7	② 14	③ 17	
	畜産業	58	(8)	61	(10)	-3	12	5	3	13	6	7	7	
商業	水産業	16	(2)	9	(1)	7	7	5	2	13	6	2	7	
	小売業	④ 175	(78)	150	(80)	25	① 83	5	① 8	① 50	13	① 6	10	
	その他の商業	① 47	(14)	① 40	(13)	7	25	2	3	① 13	1	1	3	
	通信業	29	(15)	① 30	(11)	-1	8	4	2	8	2	2	3	
保健衛生業	社会福祉施設	721	(53)	161	(50)	560	192	26	48	274	87	38	56	
	その他の保健衛生業	569	(22)	27	(12)	542	274	60	12	117	39	18	49	
	旅館業	33	(16)	20	(12)	13	16	4	12	7	3	2	1	
接客娯楽業	飲食店	30	(7)	39	(14)	-9	20	3	6	6	1	1	1	
	その他の接客娯楽業	10	(5)	① 22	(9)	-12	6	3	3	3	1	1	1	
	ピルメナダンス業	49	(33)	37	(16)	12	24	7	7	12	5	6	12	
その他	その他(上記以外の全ての業種)	③ 115	(35)	120	(47)	-5	48	① 8	① 4	29	8	6	① 12	
	合計	② 2,734	(473)	③ 1,530	(435)	1,204	③ 951	④ 173	③ 141	⑤ 798	② 256	① 161	③ 254	
							前年同期	⑤ 95	⑤ 26	⑤ 397	① 157	② 77	③ 155	
							増減数	394	78	49	99	84	99	
							増減率	70.7%	82.1%	53.3%	101.0%	63.1%	109.1%	63.9%

(注) 令和4年は令和4年の確定値、令和3年は令和3年の確定値です。
○内は死亡者数(内数)です。
△内は転倒災害者数(内数)です。

【表2】

令和4年 死亡災害発生状況（確定）

岩手労働局

番号	署別	業種	発生日	曜日	性別	年齢 (経験期間)	事故の型	起因物	災害発生の概要
1	宮古	建設業 (砂防工事業)	1月	金	男	60歳代 (40年以上 50年未満)	はさまれ、 巻き込まれ	掘削用機械	砂防ダム工事現場内の林道上で停車していたドラグ・ショベルと4トンダンプの間で、ダンプの運転手と打ち合わせをしていた被災者が、旋回してきたドラグ・ショベルのカウンターウェイトとダンプの車体に挟まれて死亡したものの。
2	花巻	農林業 (木材伐出業)	2月	水	男	30歳代 (10年以上 20年未満)	崩壊・倒壊	立木等	スギの間伐現場において、チェーンソーを用いて伐木作業を行っていた被災者が、倒木に挟まれた状態で倒れているところを、同僚が発見し、搬送先の病院で死亡が確認されたものの。
3	花巻	商業 (その他の小売業)	2月	月	男	60歳代 (40年以上 50年未満)	交通事故 (道路)	乗用車、バス、バイク	被災者が運転する車がトンネル内で対向車線へはみ出し、対向車線を走行していた乗用車と正面衝突し、被災者が死亡したものの。
4	大船渡	商業 (燃料小売業)	3月	土	男	50歳代 (1年以上 10年未満)	おぼれ	水	給油トラックで船の給油に出かけた被災者が帰社せず連絡も取れないため、同僚が給油場所へ確認に行ったところ、海に浮かんでいた被災者を発見、その後、死亡が確認されたものの。
5	盛岡	建設業 (電気通信工事業)	3月	水	男	20歳代 (1年以上 10年未満)	崩壊・倒壊	地山・岩石	建設工事現場において、地中電線を埋設するため被災者が溝の中で作業していたところ、掘削溝の法面が崩壊し、被災者が土砂に埋まり、その後、死亡が確認されたものの。
6	二戸	その他の事業 (その他)	3月	木	男	50歳代 (30年以上 40年未満)	交通事故 (その他)	その他の乗物	被災者を含む3名が乗船した漁船が沖合で転覆し、被災者は海上で発見されたが、その後、残りの2名を含め死亡が確認されたものの。
7	釜石	教育研究業 (その他の教育研究業)	3月	木	男	50歳代 (1年以上 10年未満)	交通事故 (その他)	その他の乗物	被災者を含む3名が乗船し出港した漁船が沖合で転覆し、被災者は海上で発見されたが、その後、残りの2名を含め死亡が確認されたものの。
8	釜石	製造業 (プラスチック製品製造業)	3月	土	男	60歳代 (1年未満)	飛来・落下	その他の一般動力機械	FRPタンクの製造工程において、FRP繊維をドラムに巻付け後、ドラムを回転させながら乾燥させていたところ、回転軸のシャフトが折れ、タンクの下にいた被災者に落下し、死亡したものの。
9	宮古	その他の事業 (その他)	4月	金	男	60歳代 (20年以上 30年未満)	交通事故 (その他)	その他の乗物	単独で監視船に乗船して監視業務を行っていた被災者と連絡がつかなくなり、捜索したところ、転覆して海上に浮いていた監視船と海底で溺死している被災者が発見されたものの。
10	宮古	建設業 (その他の土木工事業)	4月	火	男	70歳代 (10年以上 20年未満)	飛来・落下	整地・運搬・積込み用機械	被災者が資材置場でドラグ・ショベルを用いて吊り上げていた金属製の円柱型の管が運転席付近に落下し、被災者が運転席と管との間に挟まれて死亡したものの。
11	宮古	建設業 (砂防工事業)	4月	木	男	70歳代 (1年未満)	飛来・落下	立木等	砂防堰堤新設に伴う林道架替工事において、立木を伐倒中、受け口を作り、追いつき口を入れている途中、追いつき口部分から縦に立木が裂け、被災者が落下した幹に激突されたものの。
12	二戸	農林業 (木材伐出業)	5月	金	男	60歳代 (10年以上 20年未満)	激突され	立木等	アカマツの間伐現場において、チェーンソーを用いて伐木作業を行っていた被災者が、伐倒木の横で倒れているところを、同僚が発見し、搬送先の病院で死亡が確認されたものの。

番号	署別	業種	発生日	曜日	性別	年齢 (経験期間)	事故の型	起因物	災害発生の概要
13	一関	建設業 (その他の建築工事業)	6月	木	男	70歳代 (40年以上 50年未満)	墜落・転落	足場	被災者が住宅の屋根の塗装作業を足場上で行っていたところ、足場の外側の地面に墜落し、その後死亡したものの。
14	花巻	製造業 (製材業)	6月	火	男	40歳代 (1年以上 10年未満)	火災	木材、竹材	おが屑貯蔵用サイロの上部の煙突から発煙していたため、サイロの下部の取出口の真下に運搬車を設置し、被災者2名が荷台に乗り、荷台の上で長い棒で取出口を突いておが屑を落としていたところ、取出口から突然炎が噴き出し、被災者2名のうち1名が全身火傷により死亡したものの。
15	二戸	農林業 (木材伐出業)	7月	月	男	70歳代 (1年未満)	飛来・落下	立木等	杉の立木を伐倒しようとしたところ、別の杉の立木につらみして倒れなかったため、伐木等機械でつかみ伐倒したところ、つらみが別の赤松の立木にもからんでおり、当該赤松の立木が折れ被災者に激突したものの。
16	一関	運輸交通業 (道路貨物運送業)	7月	木	男	50歳代 (1年以上 10年未満)	交通事故 (道路)	トラック	被災者がトラックで道路を走行していたところ、対向車線を走行していた大型トラックがセンターラインを超え、被災者が運転するトラックと正面衝突し、被災者はその後死亡したものの。
17	釜石	商業 (新聞販売業)	9月	金	男	60歳代 (10年以上 20年未満)	交通事故 (道路)	乗用車、バス、バイク	被災者が原動機付自転車に乗って新聞配達中に、配達経路上で倒れていたところを発見され、病院で療養中であつたが、その後、死亡したものの。
18	盛岡	商業 (自動車小売業)	11月	金	男	50歳代 (30年以上 40年未満)	交通事故 (道路)	トラック	被災者が軽トラックで東北自動車道を移動中、前方を走行していた大型トラックに追突し死亡したものの。
19	花巻	建設業 (土地整理土木工事業)	12月	木	男	70歳代 (30年以上 40年未満)	崩壊・倒壊	地山・岩石	造成工事現場の下水道管を据え付ける溝の中で、被災者が作業をしていたところ溝の側面が崩壊し、被災者の下半身が土砂に埋まり、療養中であつたが、その後、死亡したものの。
20	花巻	商業 (その他)	12月	金	男	30歳代 (1年以上 10年未満)	墜落、転落	屋根、はり、もや、けた、合掌	設備の不具合の調査のため、被災者が工場の屋根上に設置されたアンテナに向けて積雪した屋根上を歩行していたところ、屋根上の天窓を踏み抜きコンクリート製の床に墜落し死亡したものの。
21	盛岡	製造業 (自動車整備業)	12月	火	男	80歳代 (60年以上 70年未満)	墜落、転落	はしご等	被災者がトラック背部のテールゲートを上げ、その上に踏み台を乗せてアッパーゲートの修理作業をしていたところ、地面に墜落し死亡したものの。

【表3】

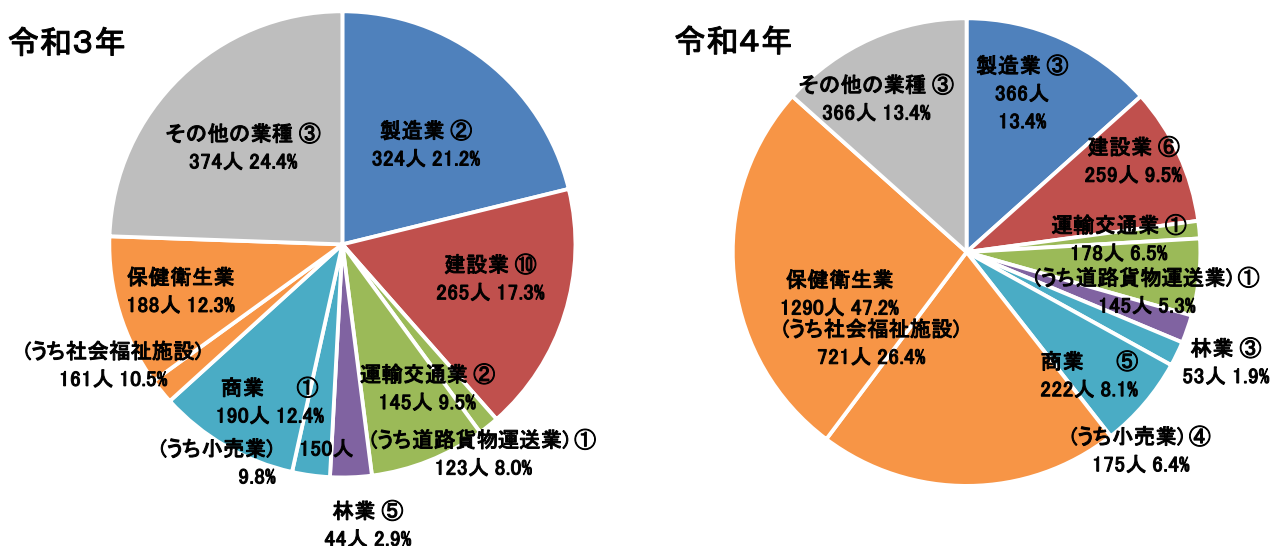
令和4年 死亡災害発生状況 (事故の型別等) (確定)

業種別	製造業 3人 (2人)	鉱業 0人 (1人)	建設業 6人 (10人)	運輸交通業 1人 (2人)	林業 3人 (5人)	商業 5人 (1人)	左記以外 3人 (2人)
監督署別	盛岡 3人 (7人)	宮古 4人 (5人)	釜石 3人 (0人)	花巻 5人 (5人)	一関 2人 (1人)	大船渡 1人 (2人)	二戸 3人 (3人)
事故の型別	墜落・転落 3人 (7人)	転倒 0人 (2人)	飛来・落下 4人 (0人)	崩壊・倒壊 3人 (1人)	激突され 1人 (2人)	はさまれ・巻き込まれ 1人 (1人)	切れ・こすれ 0人 (0人)
	破裂 0人 (0人)	高温・低温の物との接触 0人 (1人)	激突 0人 (0人)	感電 0人 (0人)	有害物等との接触 0人 (1人)	交通事故(道路) 4人 (5人)	その他 5人 (3人)

21人
(前年同期23人)

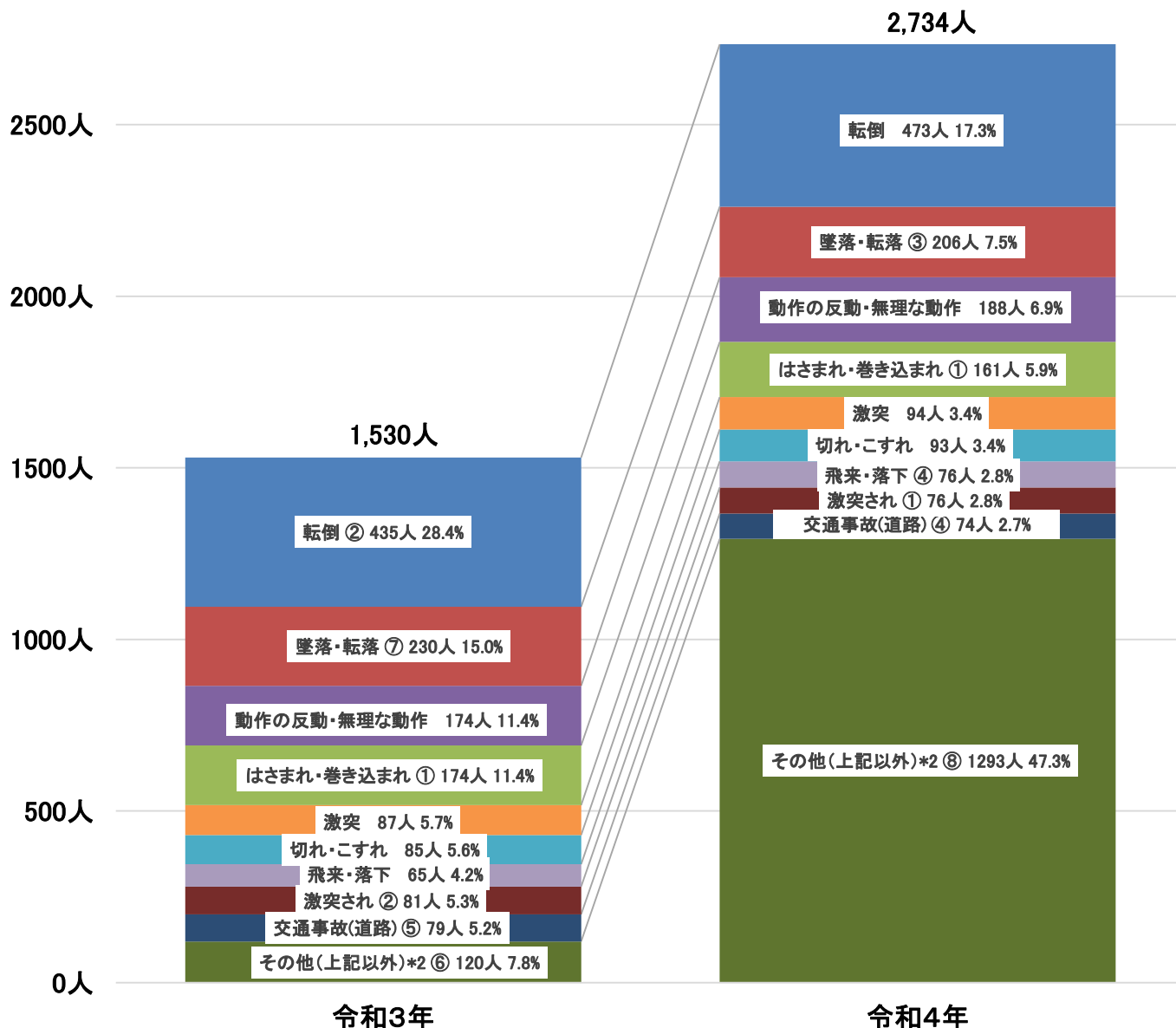
注：()内は前年同期

【グラフ1】 令和3年・令和4年 業種別労働災害発生状況[1月～12月]*1



*1 令和3年は令和3年の確定値、令和4年は令和4年の確定値

【グラフ2】 令和3年・令和4年 事故の型別労働災害発生状況[1月～12月]*1



○内は死亡者数(内数)です。

*1 令和3年は令和3年の確定値、令和4年は令和4年の確定値

*2 「その他(上記以外)」には新型コロナウイルス感染症によるものを含みます

【参考1】

令和4年 労働災害発生状況 (休業4日以上の死傷者数)

令和4年1月～12月

岩手労働局

業種	当年累計	前年同期		月別発生状況													
		増減数	増減率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
製造業	水産食品	42 (3)	25 (4)	17	68.0%	2	21	3 (1)	3 (1)	7	1 (1)	1	1	1	1	1	1
	上記以外の食品	121 (37) ①	103 (34)	18	17.5%	8 (6)	12 (6)	6 (1)	11 (3)	6 (2)	10 (3)	8 (2)	14 (3)	10 (4)	13 (2)	12 (3)	11 (3)
	繊維・衣服その他繊維製品	8 (3)	10 (3)	-2	-20.0%		3 (1)	1 (1)			2		1 (1)			1	
	木材・木製品、家具・装飾品	① 42 (6)	39 (6)	3	7.7%	5 (2)	2	1	4		① 5	1 (1)	8	2 (1)	6 (1)	3	5 (1)
	パルプ・紙、印刷・製本	6 (1)	9 (2)	-3	-33.3%	1 (1)	4 (1)	① 1	2	1		1					
	化学工業	① 18 (3)	19 (2)	-1	-5.3%	4 (2)	4 (1)	① 1	1	1	1	1	2	2			2
	窯業土石	10 (3)	22 (2)	-12	-54.5%	2 (2)		1	1	1	3	1 (1)		1			
	鉄鋼業、非鉄金属	8 (1)	① 16 (1)	-8	-50.0%	1	1	3	1 (1)	1	1	1 (1)	1	1			
	金属製品	30 (5)	23 (8)	7	30.4%	4 (1)	2	1 (1)	1 (1)	2	3	7 (1)	5	1 (1)	1	1	2
	一般機械器具	24 (6)	23 (6)	1	4.3%	7 (4)	3 (2)	3	1	2		3 (1)	1	1	4 (1)		
建設業	電気機械器具	29 (6)	14 (2)	15	107.1%	4 (4)	4 (2)	1	1	2	2 (1)	3	10 (1)	2 (1)	1	1	
	輸送用機械製造	11 (4)	8 (6)	3	37.5%	6 (3)		1	1		2 (1)		1				1
	電気・ガス	3 (2)	1 (1)	2	200.0%	1 (1)			1			1					1 (1)
	その他の製造	① 14 (6)	② 12 (2)	2	16.7%	4 (2)	1 (1)	1 (1)	1	1		1	4 (2)				① 2
	小計	③ 366 (89) ②	324 (78)	42	13.0%	49 (28)	53 (12)	① 21 (4)	27 (6)	20 (2)	① 30 (5)	28 (7)	46 (7)	22 (7)	23 (4)	① 23 (4)	① 24 (4)
	土木工事	④ 73 (7)	⑥ 94 (14)	-21	-22.3%	① 5 (2)	7 (1)	7 (2)	④ 4	3	6	5 (1)	7	5	9	7	① 8 (1)
	鉄骨・鉄筋家屋	37 (5)	30 (2)	7	23.3%	4 (1)	3 (1)	3	1	6 (1)	2	2	4	4	4 (2)	5	3
	木造家屋	55 (4)	65 (8)	-10	-15.4%	7 (1)	3	4 (1)	3	1	2	5	11	8	3	2	6 (2)
	その他の建築工事	① 63 (5)	② 49 (8)	14	28.6%	3 (1)	3	8 (1)	5 (1)	4	① 5	8 (1)	8	8	3	4 (1)	4
	その他の建設	① 31 (5)	27 (4)	4	14.8%	4 (1)	4 (2)	① 4	5	1	3 (1)	2	1	1	1	1	4 (1)
小計	⑥ 259 (26)	⑩ 265 (36)	-6	-2.3%	① 23 (6)	20 (4)	① 26 (4)	② 18 (1)	15 (1)	① 18 (1)	22 (2)	27	26	20 (2)	① 19 (1)	① 25 (4)	
運輸・交通業	道路貨物運送業	① 145 (36)	① 123 (20)	22	17.9%	17 (7)	21 (9)	9 (3)	10 (3)	10 (3)	① 11 (1)	① 21 (4)	7 (1)	9 (1)	6	17 (4)	
	その他の運輸交通業	33 (19)	① 22 (10)	11	50.0%	10 (9)	7 (6)	1 (1)	1	1	2 (1)		6 (1)	2	1	1 (1)	
	貨物取扱	3 (2)	3 (2)	0	0.0%	1 (1)		1						1 (1)			
	農業	17 (6)	25 (6)	-8	-32.0%			5 (1)		1 (1)	2	1	3 (1)	2 (1)	1 (1)	2	
	林業	③ 53 (5)	⑤ 44 (6)	9	20.5%	3	① 6	2	5	① 4	4 (1)	① 5 (1)	4	4	4	3	9 (3)
	畜産業	58 (6)	61 (10)	-3	-4.9%	5 (1)	2	3	6 (2)	4	2	7	11 (1)	2	4 (1)	6 (2)	6 (1)
	水産業	16 (2)	9 (1)	7	77.8%	4 (1)			1 (1)	1	2	1	2	1	3	1	1
	小売業	④ 175 (78)	150 (80)	25	16.7%	28 (22)	① 13 (9)	① 12 (6)	14 (2)	9 (3)	8 (4)	9 (4)	18 (4)	① 21 (8)	14 (6)	① 12 (3)	17 (9)
	その他の小売業	① 47 (14)	① 40 (13)	7	17.5%	6 (6)	4 (1)	5 (2)	4	4 (1)	2	5 (1)	8 (1)	3 (1)	1	① 1 (1)	4
	小計	② 29 (16)	① 30 (11)	-1	-3.3%	7 (6)	6 (3)	5 (3)	1 (1)		3 (1)		1	1			5 (2)
保健衛生業	社会福祉施設	721 (53)	161 (50)	560	347.8%	37 (12)	35 (4)	26 (3)	18 (2)	43 (3)	9 (2)	53 (5)	165 (4)	52 (3)	62 (6)	104 (3)	117 (7)
	その他の保健衛生業	569 (22)	27 (12)	542	2007.4%	6 (3)	34 (3)	31 (2)	12 (1)	31 (3)	6 (3)	22 (2)	141	19 (2)	23 (1)	128 (1)	116 (1)
	旅館業	33 (16)	20 (12)	13	65.0%	6 (6)	6 (3)	2 (1)	2	4 (2)	4	3 (1)		1 (1)	1 (1)	1 (1)	3 (1)
	飲食店	30 (7)	39 (14)	-9	-23.1%	2	1 (1)	1	1	1 (1)	1 (1)	7 (1)	4 (1)	3	4 (1)	4	1 (1)
	その他の接客飲食業	10 (6)	① 22 (9)	-12	-54.5%			2 (1)	2	2 (1)		1 (1)				2 (1)	1 (1)
	ビルメンテナンス業	49 (33)	37 (16)	12	32.4%	13 (12)	4 (4)	6 (2)	2	1 (1)	1 (1)	2 (2)	5 (4)	7 (3)	1	4 (2)	4 (3)
	その他のビルメンテナンス業	③ 115 (36)	② 120 (47)	-5	-4.2%	20 (11)	9 (4)	② 13 (2)	① 11 (3)	8 (1)	4	5 (1)	12 (3)	9 (2)	8 (1)	8 (2)	8 (6)
	小計	② 2,734 (473) ③	① 1,530 (435)	1,204	78.7%	① 238 (130)	② 222 (64)	⑤ 171 (34)	③ 136 (21)	① 159 (23)	② 108 (20)	② 192 (32)	462 (29)	① 180 (28)	182 (23)	① 323 (22)	③ 361 (47)

(注) 当年累計は令和4年の確定値、前年同期は令和3年の確定値です。
 ○内は死亡者数(内数)です。 ()内は転倒災害者数(内数)です。

【参考2】

令和4年1月～12月

令和4年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

岩手労働局

業種	当年累計	年齢別発生状況												
		19歳以下	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
製造業	食料品	42 (3)	8	1	3	1	3	11	3 (1)	4	3 (1)	1	3 (1)	
	水産食料品													
	上記以外の食料品	121 (37)	10	6 (1)	9 (1)	6 (1)	6 (2)	13 (3)	21 (6)	15 (6)	18 (10)	12 (6)	3 (1)	
	繊維・衣服その他繊維製品	8 (3)	1		1 (1)		1 (1)		1	1	1 (1)	1		
	木材・木製品、家具・装備品	① 42 (6)		1	2 (1)	2 (1)	7 (1)	① 5	9	3	5 (1)	2	3 (1)	2 (1)
	パルプ・紙、印刷・製本	6 (1)		1	1				1 (1)	1	1			
	化学工業	① 18 (3)	1	2	2	1	3 (1)	2 (2)	1	4	① 2			
	窯業土石	10 (3)		2	2	1	1 (1)	1 (1)	1 (1)	2 (1)			1	
	鉄鋼業、非鉄金属	8 (1)	1	1	1	1	2	1 (1)	2					
	金属製品	30 (6)	2	3	3	2	4 (1)	3	2	1 (1)	6 (2)	1	2	
建設業	一般機械器具	24 (8)	3	1	6 (3)	4 (2)	2	2	2	4 (2)	1 (1)			
	電気機械器具	29 (8)	2 (1)	2	3	4	2 (1)	2	5 (3)	4 (1)	1			
	輸送用機械製造	11 (4)	1		1 (1)		2 (1)	4 (1)	1	1 (1)		1		
	電気・ガス	3 (2)	2 (2)			1								
	その他の製造	① 14 (5)	1	1	30 (7)	26 (5)	32 (8)	① 46 (9)	50 (12)	41 (14)	① 43 (19)	20 (6)	14 (4)	① 3 (1)
	小計	③ 366 (89)	32 (2)	19 (1)	30 (7)	26 (5)	32 (8)	① 46 (9)	50 (12)	41 (14)	① 43 (19)	20 (6)	14 (4)	① 3 (1)
	土木工事	④ 73 (7)	1	4	2	5	11 (1)	8		6 (1)	10 (1)	① 11 (1)	② 9 (3)	① 1
	鉄骨・鉄筋家屋													
	建築工事	37 (6)	2	3	4	3 (1)	3 (1)	1	3 (1)	6 (2)	6	3	2	1
	その他の建設	① 31 (6)	1	① 4	3	2 (1)	6 (1)	3	2	2 (1)	1	5 (2)	2	
小計	⑥ 259 (26)	14	① 23	13	17 (3)	31 (4)	22	22 (2)	23 (6)	① 28 (2)	① 31 (6)	③ 28 (4)	① 4	
運輸交通業	① 145 (36)	1	4	6 (1)	14 (4)	12 (3)	25 (5)	23 (6)	① 23 (7)	18 (7)	6 (2)	3 (1)	2	
道路貨物運送業														
その他の運輸交通業	33 (19)	1	1	1	1	8 (6)	1	8 (6)	4 (2)	4 (2)	5 (4)	7 (5)	1	
貨物取扱	3 (2)					1			1 (1)	1 (1)				
農林業	17 (5)	1	1	2 (1)	2 (1)	1	1 (1)	1 (1)	1 (1)	2	1 (1)	2	2	
林業	③ 53 (5)			2 (1)	① 3	1	8 (1)	6	7 (1)	7 (1)	① 6	① 6	3 (1)	
畜産業	58 (8)	4 (1)	9	6 (1)	2 (1)	5	7	5 (1)	13 (3)	3 (1)	2	1		
水産業	16 (2)		3 (1)	1	1	1	2 (1)	2	1	2	2			
小売業	④ 175 (78)	2 (1)	13 (2)	12 (2)	10 (4)	14 (6)	① 20 (8)	① 20 (8)	① 27 (15)	26 (15)	② 14 (9)	10 (6)	5 (3)	
その他の商業	① 47 (14)		5 (1)	① 5	1	4 (2)	4 (3)	9 (3)	10 (6)	5	2	2		
通信業	29 (15)		2 (1)	1 (1)	2	3 (3)	3 (1)	5 (4)	9 (3)	1				
保健衛生業	721 (63)	8 (2)	49 (1)	54 (1)	50 (1)	68 (2)	81 (2)	98 (8)	86 (15)	75 (11)	37 (3)	21 (4)	5 (1)	
旅館業	33 (16)		41	54	66 (2)	74 (2)	62	60 (2)	67 (3)	42 (6)	20	7 (3)	1 (1)	
接客娯楽業	30 (7)	2	6 (1)	3	2 (1)	2	4 (2)	8 (3)	1	4 (3)	3 (2)	7 (4)	1 (1)	
その他	③ 115 (36)	1	1	2	2	1 (1)	4	1 (1)	4	1 (1)	3 (2)	1 (1)		
合計	② 2,734 (473)	27 (4)	172 (8)	① 202 (11)	② 198 (15)	240 (30)	① 304 (32)	③ 336 (60)	② 345 (93)	② 286 (80)	④ 179 (50)	④ 127 (46)	② 37 (12)	

(注) 当年累計は令和4年の確定値です。
 ○内は死亡者数(内数)です。
 ◎内は転倒災害者数(内数)です。

【参考3】 令和4年 主要業種における事故の型別労働災害発生状況(休業4日以上の死傷者数)

	岩手労働局																					
	墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	踏み抜き	おぼれ	高温・低温の物との接触	有害物等との接触	感電	爆発	破裂	火災	交通事故(道路)	交通事故(その他)	動作の反動・無理な動作	その他	分類不能	計
製造業	30	89	9	19	2	17	72	23	1	0	13	3	1	1	1	2	2	0	32	49	0	366
建設業	76	26	15	24	6	11	22	23	0	0	2	2	0	0	0	0	13	0	13	26	0	259
道路貨物運送業	36	36	13	5	1	5	15	1	1	0	1	0	0	0	0	0	11	0	20	0	0	145
林業	5	5	1	9	8	7	2	10	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	2	0	53
小売業	7	78	10	6	0	5	10	10	0	1	3	0	0	0	0	0	18	0	19	8	0	175
社会福祉施設	6	53	12	1	0	12	1	2	0	0	1	1	0	0	0	0	6	0	45	581	0	721
全産業	206	473	94	76	19	76	161	93	3	1	29	7	1	4	1	2	74	3	188	1,223	0	2,734
	7.5%	17.3%	3.4%	2.8%	0.7%	2.8%	5.9%	3.4%	0.1%	0.0%	1.1%	0.3%	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%	2.7%	0.1%	6.9%	44.7%	0.0%	100.0%
(令和3年確定値)																						
製造業	26	78	20	10	2	20	89	30	0	0	11	5	1	0	0	0	2	0	28	2	0	324
建設業	81	36	14	24	4	12	25	20	1	1	4	1	1	0	0	0	16	0	13	12	0	265
道路貨物運送業	43	20	9	8	1	5	12	1	0	0	1	0	0	0	0	0	10	0	11	2	0	123
林業	3	6	1	7	2	12	2	8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	44
小売業	10	80	7	1	0	1	8	6	0	0	1	0	0	0	0	0	12	0	24	0	0	150
社会福祉施設	7	50	9	1	0	0	1	3	0	0	1	0	0	0	0	0	5	0	42	42	0	161
全産業	230	435	87	65	11	81	174	85	1	1	29	9	2	0	0	0	79	0	174	67	0	1,530
	15.0%	28.4%	5.7%	4.2%	0.7%	5.3%	11.4%	5.6%	0.1%	0.1%	1.9%	0.6%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	5.2%	0.0%	11.4%	4.4%	0.0%	100.0%
<差分>																						
製造業	4	11	-11	9	0	-3	-17	-7	1	0	2	-2	0	1	1	2	0	0	4	47	0	42
建設業	-5	-10	1	0	2	-1	-3	3	-1	-1	-2	1	-1	0	0	0	-3	0	0	14	0	-6
道路貨物運送業	-7	16	4	-3	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	9	-2	0	22
林業	2	-1	0	2	6	-5	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	-1	0	2	1	0	9
小売業	-3	-2	3	5	0	4	2	4	0	1	2	0	0	0	0	0	6	0	-5	8	0	25
社会福祉施設	-1	3	3	0	0	12	0	-1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	3	539	0	560
全産業	-24	38	7	11	8	-5	-13	8	2	0	0	-2	-1	4	1	2	-5	3	14	1,156	0	1,204

【表4】

令和5年 労働災害発生状況（休業4日以上之死傷者数）

令和5年1月～3月

岩手労働局

業種	岩手局		盛岡署	宮古署	釜石署	花巻署	一関署	大船渡署	二戸署	
	令和5年	令和4年								
製造業	食料品	4 (3)	6 (1)	-2	-33.3%			1 (1)		
	水産食料品	26 (9)	20 (11)	6	30.0%	10 (2)			8 (4)	5 (3)
	上記以外の食料品	2	2 (1)	0	0.0%				1	1
	繊維・衣服その他繊維製品	4	7 (2)	-3	-42.9%		2			
	木材・木製品、家具・装備品	1	2 (1)	-1	-50.0%				1	
	パルプ・紙、印刷・製本	5 (2) ①	8 (3)	-3	-37.5%				3 (2)	1
	化学工業	2 (1)	2 (2)	0	0.0%				1 (1)	1
	窯業土石	4 (2)	3	1	33.3%				2 (2)	2
	鉄鋼業、非鉄金属	3 (1)	6 (2)	-3	-50.0%	1			2 (1)	
	金属製品	6 (2)	10 (5)	-4	-40.0%	1 (1)			4	1 (1)
	一般機械器具	5 (3)	9 (6)	-4	-44.4%				4 (3)	1
	電気機械器具	4 (1)	4 (2)	0	0.0%	2 (1)			1	1
	輸送用機械製造	5 (5)	3 (2)	2	66.7%	3 (3)			2 (2)	
	電気・ガス	71 (29) ①	83 (39)	-12	-14.5%	17 (7)	2	2 (1)	29 (15)	13 (4)
	その他の製造	2	2 (2)	-2						
小計	① 14 (4)	① 15 (3)	-1	-6.7%	1	1	1 (1)	① 6 (1)	2 (1)	
土木工事	10 (2)	10 (2)	0	0.0%	1			5 (1)	4 (1)	
鉄骨・鉄筋家屋	8 (1) ①	12 (1)	-4	-33.3%	3 (1)			3	1	
木造家屋	5 (3)	7 (1)	-2	-28.6%	2 (1)			2	1 (1)	
その他の建築工事	5 (1)	9 (3)	-4	-44.4%	1			1	1 (1)	
その他の建設	① 42 (11) ②	53 (10)	-11	-20.8%	8 (2)	1	1 (1)	① 16 (2)	8 (3)	
小計	37 (8)	38 (17)	-1	-2.6%	12 (3)	1	3 (1)	8 (2)	7 (1)	
道路貨物運送業	7 (5)	16 (14)	-9	-56.3%	5 (4)	1		1 (1)	1 (1)	
その他の運輸交通業	2 (2)	2 (1)	0	0.0%	2 (2)					
貨物取扱	4	1 (1)	3	300.0%	1			1	1	
農業	11 (3) ①	9	2	22.2%	3	2 (1)	2 (1)	1	1 (1)	
林業	13 (4)	9 (1)	4	44.4%	5 (2)			1	1	
畜産業	2	3 (1)	-1	-33.3%						
水産業	49 (29) ②	42 (32)	7	16.7%	22 (12)	1 (1)	3 (2)	15 (8)	4 (3)	
小売業	12 (5)	9 (7)	3	33.3%	6 (1)			5 (3)	1 (1)	
その他の商業	8 (4)	16 (10)	-8	-50.0%	3 (2)			2	1 (1)	
小計	71 (19)	38 (16)	33	86.8%	14 (6)		1 (1)	16 (8)	10 (1)	
社会福祉施設	49 (9)	8 (7)	41	512.5%	27 (8)	6	2	9	1	
その他の保健衛生業	3 (1)	12 (8)	-9	-75.0%	1			1	1 (1)	
旅館業	5 (4)	3 (1)	2	66.7%	1 (1)			2 (1)	2 (2)	
飲食店	3 (2)		3		1 (1)			1 (1)	1	
その他の接客娯楽業	9 (5)	17 (15)	-8	-47.1%	6 (3)			2 (2)	1	
ピルメナテランス業	19 (13) ②	32 (15)	-13	-40.6%	8 (5)			4 (3)	3 (3)	
その他(上記以外の全ての業種)	① 417 (153) ③	③ 393 (197)	24	6.1%	① 130 (72)	① 17 (8)	② 35 (14)	② 125 (76)	31 (11)	
合計										
前年同月			① 130 (72)	9.2%						
増減数			12							
増減率			-17.6%							
			-3							
			-19							
			-54.3%							
			-9.6%							
			6							
			26.1%							
			54.8%							
			17							
			31 (11)							
			23 (5)							
			① 23 (5)							
			32 (11)							
			55 (9)							
			29 (9)							
			48 (20)							
			3 (3)							
			1							
			4 (3)							
			29 (9)							
			1							
			3 (3)							
			48 (20)							
			29 (9)							
			31 (11)							
			23 (5)							
			① 23 (5)							
			32 (11)							
			55 (9)							
			29 (9)							
			48 (20)							
			3 (3)							
			1							
			4 (3)							
			29 (9)							
			1							
			3 (3)							
			48 (20)							
			29 (9)							
			31 (11)							
			23 (5)							
			① 23 (5)							
			32 (11)							
			55 (9)							
			29 (9)							
			48 (20)							
			3 (3)							
			1							
			4 (3)							
			29 (9)							
			1							
			3 (3)							
			48 (20)							
			29 (9)							
			31 (11)							
			23 (5)							
			① 23 (5)							
			32 (11)							
			55 (9)							
			29 (9)							
			48 (20)							
			3 (3)							
			1							
			4 (3)							
			29 (9)							
			1							
			3 (3)							
			48 (20)							
			29 (9)							
			31 (11)							
			23 (5)							
			① 23 (5)							
			32 (11)							
			55 (9)							
			29 (9)							
			48 (20)							
			3 (3)							
			1							
			4 (3)							
			29 (9)							
			1							
			3 (3)							
			48 (20)							
			29 (9)							
			31 (11)							
			23 (5)							
			① 23 (5)							
			32 (11)							
			55 (9)							
			29 (9)							
			48 (20)							
			3 (3)							
			1							
			4 (3)							
			29 (9)							
			1							
			3 (3)							
			48 (20)							
			29 (9)							
			31 (11)							
			23 (5)							
			① 23 (5)							
			32 (11)							
			55 (9)							
			29 (9)							
			48 (20)							
			3 (3)							
			1							
			4 (3)							
			29 (9)							
			1							
			3 (3)							
			48 (20)							
			29 (9)							
			31 (11)							
			23 (5)							
			① 23 (5)							
			32 (11)							
			55 (9)							
			29 (9)							
			48 (20)							
			3 (3)							
			1							
			4 (3)							
			29 (9)							
			1							
			3 (3)							
			48 (20)							
			29 (9)							
			31 (11)							
			23 (5)							
			① 23 (5)							
			32 (11)							
			55 (9)							
			29 (9)							

【表5】

令和5年 死亡災害発生状況（令和5年3月末日現在）

岩手労働局

番号	署別	業種	発生日	曜日	性別	年齢 (経験期間)	事故の型	起因物	災害発生の概要
1	花巻	建設業 (橋梁建設工事業)	3月	月	男	50歳代 (30年以上 40年未満)	墜落・転落	作業床、歩 み板	作業構台の組立作業中、仮設の作業床を移動させるため、労働者3人が作業床に乗り、作業床を固定していた金具を外した後、被災者が作業床上を歩行していたところ作業床が傾き、被災者が6.3m下の地面に墜落し死亡したものの。

【表6】

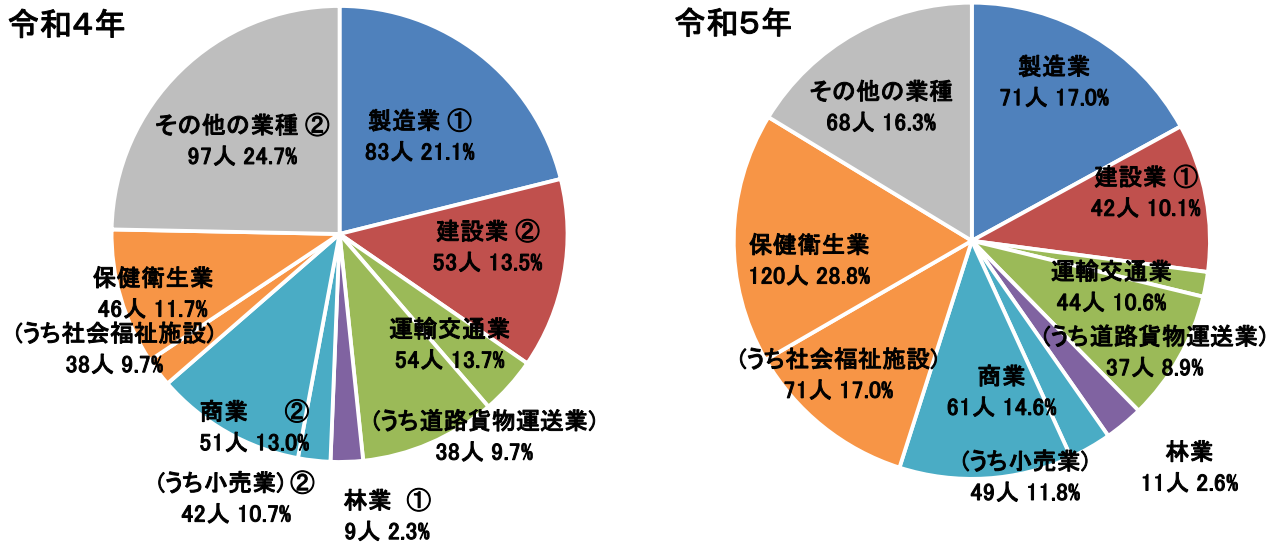
令和5年 死亡災害発生状況（事故の型別等）

（令和5年3月末日現在）

業種別	製造業	鉱業	建設業	運輸交通業	林業	商業	左記以外	1人 (前年同期8人)
	0人 (1人)	0人 (0人)	1人 (2人)	0人 (0人)	0人 (1人)	0人 (2人)	0人 (2人)	
監督署別	盛岡	宮古	釜石	花巻	一関	大船渡	二戸	
	0人 (1人)	0人 (1人)	0人 (2人)	1人 (2人)	0人 (0人)	0人 (1人)	0人 (1人)	
事故の型別	墜落・転落	転倒	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・ 巻き込まれ	切れ・こすれ	
	1人 (0人)	0人 (0人)	0人 (1人)	0人 (2人)	0人 (0人)	0人 (1人)	0人 (0人)	
事故の型別	破裂	高温の物との 接触	激突	感電	有害物等との 接触	交通事故	その他	
	0人 (0人)	0人 (2人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (1人)	0人 (1人)	

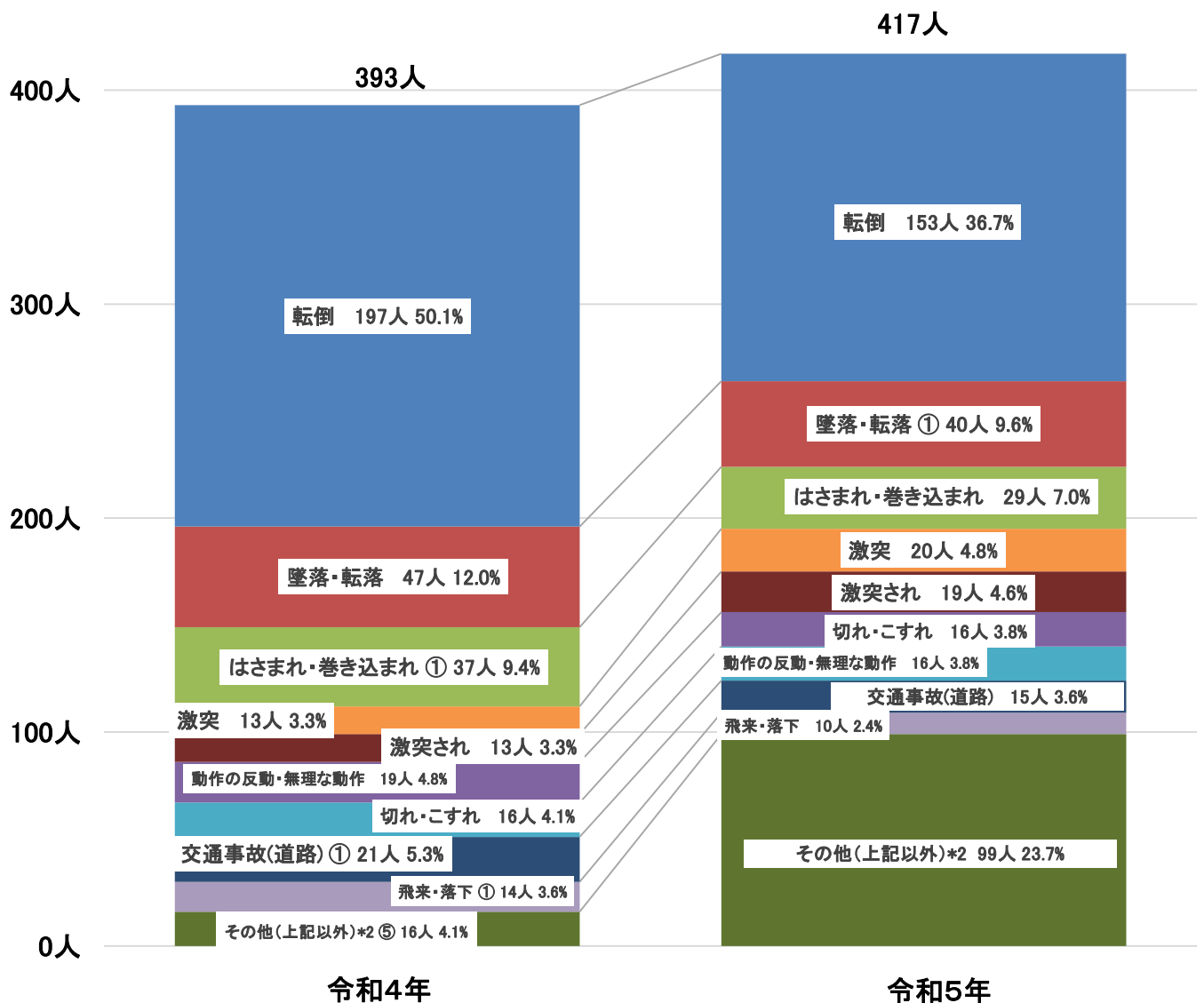
注：（ ）内は前年同期

【グラフ3】 令和4年・令和5年 業種別労働災害発生状況[1月～3月]*1



*1 令和4年は令和4年3月末の速報値、令和5年は令和5年3月末の速報値

【グラフ4】 令和4年・令和5年 事故の型別労働災害発生状況[1月～3月]*1



○内は死亡者数(内数)です。

*1 令和4年は令和4年3月末の速報値、令和5年は令和5年3月末の速報値

*2 「その他(上記以外)」には新型コロナウイルス感染症によるものを含まず

【参考4】

令和5年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

令和5年1月～3月

岩手労働局

業種	当年累計	前年同期		前年同月別発生状況														
		増減数	増減率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
製造業	水産食料品	4 (3)	6 (1)	-2	-33.3%	3 (2)		1 (1)										
	上記以外の食料品	26 (9)	20 (11)	6	30.0%	12 (6)	8 (3)	6										
	繊維・衣服その他繊維製品	2	2 (1)	0	0.0%	1												
	木材・木製品、家具・装飾品	4	7 (2)	-3	-42.9%	2	1	1										
	パルプ・紙・印刷・製本	1	2 (1)	-1	-50.0%		1											
	化学工業	5 (2)	8 (3)	-3	-37.5%	1	2 (1)	2 (1)										
	窯業土石	2 (1)	2 (2)	0	0.0%	2 (1)												
	鉄鋼業、非鉄金属	4 (2)	3	1	33.3%	1 (1)	2 (1)	1										
	金属製品	3 (1)	6 (2)	-3	-50.0%	2	1 (1)											
	一般機械器具	6 (2)	10 (6)	-4	-40.0%	2 (1)	2	2 (1)										
	電気機械器具	5 (3)	9 (6)	-4	-44.4%	3 (1)	2 (2)											
	輸送用機械製造	4 (1)	4 (2)	0	0.0%	1 (1)	3											
	電気・ガス		1 (1)	-1														
その他の製造	5 (6)	3 (2)	2	66.7%	2 (2)	3 (3)												
小計	71 (29)	83 (39)	-12	-14.5%	32 (15)	26 (11)	13 (3)											
建設業	土木工事	14 (4)	15 (3)	-1	-6.7%	2	8 (3)	4 (1)										
	鉄骨・鉄筋家屋	10 (2)	10 (2)	0	0.0%	6 (1)	3 (1)	1										
	木造家屋	8 (1)	12 (1)	-4	-33.3%	4	2	2 (1)										
	その他の建築工事	5 (3)	7 (1)	-2	-28.6%	1 (1)	4 (2)											
	その他の建設	5 (1)	9 (3)	-4	-44.4%	3 (1)	2											
	小計	42 (11)	53 (10)	-11	-20.8%	16 (3)	19 (6)	7 (2)										
	道路貨物運送業	37 (8)	38 (17)	-1	-2.6%	12 (4)	15 (4)	10										
	その他の運輸交通業	7 (5)	16 (14)	-9	-56.3%	4 (3)	2 (2)	1										
	貨物取扱	2 (2)	2 (1)	0	0.0%	2 (2)												
	農業	4	1 (1)	3	300.0%	1	2	1										
	林業	11 (3)	9	2	22.2%	5 (3)	4	2										
	畜産業	13 (4)	9 (1)	4	44.4%	4 (2)	7 (1)	2 (1)										
	水産業	2	3 (1)	-1	-33.3%	2												
小売業	49 (29)	42 (32)	7	16.7%	28 (18)	18 (10)	3 (1)											
その他の商業	12 (5)	9 (7)	3	33.3%	6 (3)	6 (2)												
通信業	8 (4)	16 (10)	-8	-50.0%	2	5 (4)	1											
保健衛生業	71 (19)	38 (16)	33	86.8%	55 (9)	13 (8)	3 (2)											
その他の保健衛生業	49 (9)	8 (7)	41	512.5%	43 (4)	6 (6)												
旅館業	3 (1)	12 (8)	-9	-75.0%	1 (1)	2												
飲食店	5 (4)	3 (1)	2	66.7%	2 (2)	1 (1)	2 (1)											
その他の接客娯楽業	3 (2)		3															
ビルメンテナンス業	9 (5)	17 (15)	-8	-47.1%	7 (5)	2	1 (1)											
その他の上記以外の全ての業種	19 (13)	32 (15)	-13	-40.6%	11 (7)	7 (6)	1											
合計	417 (153)	393 (197)	24	6.1%	233 (81)	137 (61)	47 (11)											

(注) 当年累計は令和5年3月末の速報値、前年同期は令和4年3月末の速報値です。
○内は死亡者数(内数) ()内は転倒災害者数(内数)です。

【参考5】

令和5年1月～3月

令和5年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

岩手労働局

業種	当年累計	年齢別発生状況													
		19歳以下	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上	
製造業	食料品							2 (1)	1 (1)		1 (1)				
	水産食料品	4 (3)													
	上記以外の食料品	26 (9)	1	2	1	1		3 (1)	2	4 (2)	10 (4)	3 (2)			
	繊維・衣服その他繊維製品	2			1										
	木材・木製品、家具・装備品	4		1				1			1				
	パルプ・紙、印刷・製本	1			1										
	化学工業	5 (2)					1 (1)			1					
	窯業土石	2 (1)													
	鉄鋼業、非鉄金属	4 (2)	1							1 (1)		1 (1)			
	金属製品	3 (1)		1 (1)							1				
建設業	一般機械器具	6 (2)		1				1 (1)							
	電気機械器具	5 (3)		1				1	1 (1)	3 (2)					
	輸送用機械製造	4 (1)	1			1			1 (1)						
	電気・ガス														
	その他の製造	5 (5)		5 (1)	3 (1)		1 (1)		1 (1)	2 (2)		1 (1)			
	小計	71 (29)	4	5 (1)	3 (1)	3	6 (3)	10 (3)	7 (4)	10 (6)	17 (8)	5 (3)	1 (1)		
	鉱業	土木工事	① 14 (4)	1				2 (1)		3 (1)	① 4	1	2 (1)		
		鉄骨・鉄筋家屋				1									
		建築工事	10 (2)		3	1		1	1 (1)	1	2 (1)	1			
		木造家屋	8 (1)	1						1		3 (1)	1		
その他の建築工事		5 (3)	1 (1)						1		1 (1)	1 (1)	1 (1)		
その他の建設		5 (1)					3			1					
小計		① 42 (11)	2 (1)	2	3	1	6 (1)	1 (1)	4 (1)	① 9 (1)	6 (2)	4 (2)	2	1 (1)	
道路貨物運送業		37 (8)	2	1	1	3 (1)	1 (1)	6 (2)	7	6 (1)	6 (1)	3 (2)	2		
その他の運輸交通業		7 (6)							1		3 (2)	2 (2)		1 (1)	
貨物取扱		2 (2)	1 (1)							1 (1)					
農林業	農業	4	1							1	1	1			
	林業	11 (3)		1 (1)			2		1	1	1	2 (1)	2 (1)		
	畜産業	13 (4)			2				3 (1)	4 (1)	2 (2)				
	水産業	2													
	小売業	49 (29)	1	1	1	3	3	1 (1)	10 (6)	8 (6)	10 (7)	6 (6)	2 (1)	3 (3)	
	その他の商業	12 (5)	1	1			1	4 (2)	1	2 (1)	1 (1)			1 (1)	
	小計	8 (4)	1			1	1 (1)			2 (1)	1 (1)				
	社会福祉施設	71 (19)	7	7 (1)	7	3	6 (1)	8 (2)	8 (3)	15 (4)	12 (6)		2 (1)	1 (1)	
	その他の保健衛生業	49 (9)	2 (1)	4	6	5 (1)	7	3	3 (2)	6 (1)	7 (2)	3 (1)	2	1 (1)	
	旅館業	3 (1)	1								1 (1)				
接客娯楽業	飲食店	5 (4)		1						2 (2)	1 (1)				
	その他の接客娯楽業	3 (2)													
	ホテル・リゾート・その他(上記以外の全ての業種)	9 (5)						1		1 (1)	2 (1)	1 (1)	2 (1)	2 (1)	
	小計	19 (13)				15 (2)	23 (3)	37 (11)	50 (21)	71 (27)	74 (37)	32 (20)	19 (8)	12 (10)	
	合計	① 417 (153)	5 (1)	22 (2)	23 (3)	15 (2)	23 (4)	34 (7)	37 (11)	50 (21)	71 (27)	74 (37)	32 (20)	19 (8)	12 (10)

(注) 当年累計は令和5年3月末の速報値です。
 ○内は死亡者数(内数)です。
 ()内は転倒災害者数(内数)です。

【参考6】 令和5年 主要業種における事故の型別労働災害発生状況(休業4日以上の死傷者数)

令和5年(令和5年3月末の速報値)		岩手労働局																						
		墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	踏み抜き	おぼれ	高温・低温の物との接触	有害物等との接触	感電	爆発	破裂	火災	交通事故(道路)	交通事故(その他)	動作の反動・無理な動作	その他	分類不能	計	
製造業		3	29	3	2	3	1	15	9	0	0	1	2	0	0	0	0	1	0	2	0	0	71	
建設業		12	11	2	2	2	2	3	4	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	42	
道路貨物運送業		8	8	2	4	0	3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	2	0	37	
林業		2	3	0	1	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	
小売業		5	29	5	0	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	3	0	0	49	
社会福祉施設		0	19	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	3	45	0	71	
全産業		40	153	20	10	7	19	29	16	1	0	2	2	0	0	0	0	15	0	16	87	0	417	
		9.6%	36.7%	4.8%	2.4%	1.7%	4.6%	7.0%	3.8%	0.2%	0.0%	0.5%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.6%	0.0%	3.8%	20.9%	0.0%	100.0%	
令和4年(令和4年3月末の速報値)																								
製造業		9	39	2	3	0	3	18	5	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	83	
建設業		14	10	4	5	1	0	6	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	3	0	0	53	
道路貨物運送業		10	17	3	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2	0	0	38	
林業		1	0	0	2	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	9	
小売業		1	32	1	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	4	0	2	0	0	43	
社会福祉施設		2	16	0	1	0	5	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	5	7	0	38	
全産業		47	197	13	14	3	13	37	16	0	1	4	4	0	0	0	0	21	0	19	8	0	393	
		12.0%	50.1%	3.3%	3.6%	0.8%	3.3%	9.4%	4.1%	0.0%	0.3%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%	4.8%	2.0%	0.0%	100.0%	
<差分>																								
製造業		-6	-10	1	-1	3	-2	-3	4	0	0	-1	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	-12	
建設業		-2	1	-2	-3	1	2	-3	-1	1	0	0	0	0	0	0	0	-2	0	-3	0	0	-11	
道路貨物運送業		-2	-9	-1	2	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	-1	
林業		1	3	0	-1	-1	-1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-1	0	0	2	
小売業		4	-3	4	0	1	2	1	0	0	-1	-1	0	0	0	0	0	-2	0	1	0	0	6	
社会福祉施設		-2	3	1	-1	0	-4	0	-1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	-2	38	0	33	
全産業		-7	-44	7	-4	4	6	-8	0	1	-1	-2	2	0	0	0	0	-6	0	-3	79	0	24	